

授業科目名	授業担当者(担当)氏名	区分	単位	年間授業時間	受講学年	開講年次
伴奏実技演習	田部 京子 岡田 博美 鐵 百合奈	選択	1	15時間	1/2	毎年

《授業の概要》

担当指導教員の掲げる課題曲を、独奏者のアンサンブルパートナーとして演習する。

《到達目標》

ピアニストとして出演依頼を受けるのは、必ずしも独奏やトリオ、クアルテット等の室内楽ばかりとは限らず、コンチェルト、デュオソナタ、小品および歌曲等のアンサンブルパートナーとしての機会も多い。
伴奏実技演習では、演奏会やオーディション等で比較的、良く取り上げられる曲目の実践を体験することでレパトリーを増やすと共に、演奏活動を行っていく上で重要となる《即戦力として対応できる伴奏テクニック》を養成することができるようになる。

《授業計画》

- ◆第1回 [6/2(木) 14:00~15:40] ◆第2回 [6/2(木) 16:00~17:40]
担当教員:鐵 百合奈 ~弦楽器とピアノのための小品を中心に~ (※課題は後日掲示にて発表)
- ◆第3回 [6/3(金) 14:00~15:40] ◆第4回 [6/3(金) 16:00~17:40]
担当教員:鐵 百合奈 ~弦楽器とピアノで演奏する編曲作品を中心に~ (※課題は後日掲示にて発表)
- ◆第5回 [10/3(月) 14:00~15:40] ◆第6回 [10/3(月) 16:00~17:40]
担当教員:岡田 博美 ~弦楽器とピアノのためのソナタを中心に~ (※課題は後日掲示にて発表)
- ◆第7回 [11/9(水) 14:00~15:40] ◆第8回 [11/9(水) 16:00~17:40]
担当教員:田部 京子 ~弦楽器とピアノのための小品を中心に~ (※課題は後日掲示にて発表)

《履修資格／履修に必要な予備知識や技能》

ピアノ専攻1・2年次生

《授業の形式》

演習

《成績評価の要点》

成績は、授業内での演奏研究成果の発表や受講姿勢等で総合的に判断し、「合格」又は「不合格」の表記とする。

《課題(試験・レポート等)に対するフィードバック方法》

授業の中で得た担当教員のコメント等を基に研究を進める。

《事前・事後学習、必要時間》

事前:担当教員が掲げた課題曲の準備。
※弦楽器専攻学生は課題曲を準備し、当日の授業にてピアノ専攻学生と共演。
事後:授業で習得した内容を復習し今後の実践に生かす。
事前、事後学習に必要十分な時間を設定する。

《教材》

担当教員より指示する。

《授業時間以外で、この授業内容等について質問がある場合》

授業時間前後。事前に担当教員へアポイントを取ること。